

2025年1月10日

各 位

会 社 名 日本トランスシティ株式会社
 代 表 者 名 取締役 社長 安藤 仁
 (コード番号 9310 東証プライム・名証プレミア)
 問 合 せ 先 執行役員 総務部長 平岡 豊
 (TEL 059-336-5018)

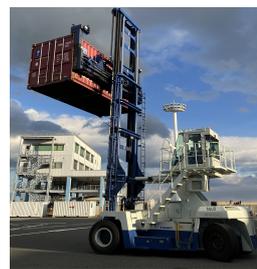
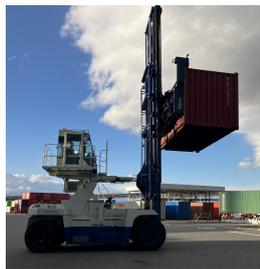
四日市港におけるバイオディーゼル燃料の実証実験への参画について

四日市港においては、官民関係者が一体となったカーボンニュートラルポート（GNP）の形成を推進するため「四日市港港湾脱炭素化推進計画」が作成されており、「港湾脱炭素化促進事業」のひとつとして、荷役機械やひき船等への脱炭素化に資する燃料の導入が検討されております。また、三重県内におけるカーボンニュートラル化の取組みを促進させることを目的とした「カーボンニュートラルコンビナート（GNK）推進のための調査・実証」が実施されることとなりました。

当社グループでは、ESG 経営／サステナビリティの取組み推進として、環境に配慮した事業の推進、カーボンニュートラルポートの実現に向け、様々な取組みを実施してまいりましたが、その一環として、下記のとおり四日市港におけるバイオディーゼル燃料の実証実験へ参画することとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 概 要 当社所有のトップリフターにおいて、燃料としてバイオディーゼル燃料と軽油の混合油を使用し、バイオディーゼル燃料の使用による操作や動作等の技術的な課題に加え、燃料供給上の課題や経済性等の効果検証を実施します。



2. 開始時期 2025年1月16日（木）に初回給油

3. 備 考 バイオディーゼル燃料とは、植物由来の食用油や使用済みの廃食用油等をメチルエステル化処理や水素化処理などして製造し、性状が軽油に類似しているもので、軽油や重油の代替として既存のディーゼルエンジンで利用できるドロップイン燃料です。植物が成長過程で光合成により大気中から二酸化炭素を吸収していることから、燃料使用時の二酸化炭素排出量は相殺される、カーボンニュートラルな燃料として注目されています。

以 上